

平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	南塚会館	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市柳津町南塚四丁目35番地		
指定管理者名	南塚会館管理運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	926,000円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	・建築年月:平成5年3月 ・敷地面積:1,177.00㎡ 延床面積:339.85㎡ ・休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期	H28 上半期
利用者数(単位:人)		2,256	1,649	2,077	1,146	1,629
各室稼働状況(%)	休養室	25.5	37.1	33.7	29.8	24.5
	保育室	29.3	37.8	34.4	21.9	24.5
	学習室	15.9	10.6	4.3	2.7	1.2
	集会室	28.0	29.8	35.0	23.2	22.7

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。 ②無断駐車への対応	使用後、利用者に掃除機で掃除をしてもらっており、定期的に清掃を行っている。 使用後に戸締りの点検を行っている。 無断駐車への対策として、駐車場を監視する防犯カメラを設置している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	学習室のエアコン(室内機)の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。鍵は、委員長と自治会長2名が保管していて、非常時に対応可能である。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。 アンケートの積極的な実施(9/1～9/30)
利用者アンケートの実施結果	アンケートの実施(総数:7件)。 ◎ 施設・設備の管理状況について 満足 57.1%、まあまあ満足 28.6%、どちらともいえない 14.3%、やや不満 0%、不満 0% ◎ 年代 10代未満 0%、10代 0%、20代 0%、30代 0%、40代 42.9%、 50代 0%、60代 0%、70代 42.9%、80代以上 14.2%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・机、椅子が常時出ていないため、会議時は準備片付けをしなければならない。 →利用者には都度準備片付けをお願いしております。 ・一時避難所としての機能の充実(出入口の固定、シャッター取付)が望まれる。また、1階和室にシートを敷いて机椅子の利用及び2階への昇降不自由(年輩、体の不自由な人)の解消が望まれる。 →新たな設備の増設は、利用実態等を考慮し、現時点では実施の予定はありません。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	・利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とした運営をしているか ・特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていないか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	・地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与しているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善しているか ・利用促進、利用者増の方策を考えているか	B	B	B
		区分評価				B
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	・会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えているか	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	・エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としているか ・エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・鍵の管理は、委員長が行っているか ・使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	・使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告しているか ・防火管理者として担当業務を遂行しているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	・運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・運営組織が、地域に居住する者で組織されているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。 市と定期的に相談し、施設管理を実施した。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	アンケートについて、利用者に対して積極的に実施した。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。

定期的に施設の清掃、設備の点検を行っている。

平成30年度上半期に実施したアンケートの結果、施設・設備の管理状況について、満足、まあまあ満足が85.7%であり、今後も日ごろの職員の施設運営について期待したい。また、下半期のアンケートの総数についても期待したい。

定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。無断駐車対策のため取り付けた防犯カメラや定期的な見回りを実施し、監視を強化して管理している。また、学習室のエアコン修繕を行った。定期的に市に相談しながら、可能な限り迅速に対応をしており、適正な運営がなされている。

以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・利用者アンケートを実施するようになった点は、大きな前進である。今後も継続してほしい。

・稼働率を上げるには、まずは施設の存在を知っていただき、足を運んでいただくということが必要である。見学や、試しに使ってもらうというような取り組みを進めても良いのではないかな。